

様式 2

R5 年度 第 3 回学校運営協議会（コミュニティー・スクール）記録

開催日時	令和 6 年 2 月 20 日（火） 1 0 時 0 0 分 ～ 1 1 時 4 5 分	
会 場	北海道函館養護学校 会議室	
出席者数	5 名	3 名（学校）
出席者名	函館肢体不自由児者父母の会顧問 A 北海道函館養護学校 PTA 副会長 B 旭岡町会長 C 函館市旭岡小学校長 D NPO 法人日本障害者・高齢者生活支援機構理事長 E	校 長 野 中 宏 教 頭 伊 東 実 総務部 北 野 茂 人 
内 容		記 録
1 開会の言葉	教 頭	
2 日程説明	教 頭	
3 校長挨拶	校 長	○ 挨拶
4 3 学期の教育活動について	教 頭	○ （スライドを利用して、3 学期の教育活動を振り返る）
5 社会に開かれた教育課程	教 頭	○ 今年度、函館養護学校が取り組んだ地域資源の活用について、普段の取組を教職員から情報を得てまとめた資料を提示し説明した。
	A	○ 市役所のホール等に見せるのはどうか。
	校 長	○ 参考にさせていただきます。まずは地域の方に知ってもらいたい。また持続可能な取組にしたい。公の場所も数年に 1 回等 PR の目的も考えながら取り組みたい。
	E	○ 毎年この月はこれを行うなど、取り組む内容を決めてやっていくと、横のつながりができてサポートにもつながる。
	A	○ PTA に協力してもらおうのはどうですか。
	校 長	○ 今は行っていないが、良い考えだと思います。
	E	○ 何らかの部分でも、PTA に協力してもらってもいいのではないかな。
	校 長	○ 今後の推移を見ながら、考えていこうかと思っています。また物販も再開に向けて検討していきます。
	D	○ 小学校でもゲストティーチャーを呼んで授業を行う等、少しずつ地域資源の活用を再開している。
6 学校評価について	北 野	○ 令和 5 年度に実施した、教職員評価及び保護者評価の結果の説明を行う。
	C	○ 評価については普段見ているわけではないので、難しい部分がある。
	校 長	○ 教育活動については、教頭が説明したスライドや校内巡視、広報紙等の情報でよろしいので、可能な範囲でお願いします。
	委員全員	○ 教職員の評価や保護者の評価が、いずれも高いことから、教育活動は、十分な成果を上げている。
7 学校経営方針案について	校 長	○ 2 月の職員会議で職員に説明した、次年度の学校経営方針案について、プレゼン資料を基に説明。

8 意見交流 (各委員から)	A	○ 昔は小、中、高と別になっていたが、今回の資料では、矢印でつながりが示されているので見やすい。
	E	○ 同じ管理職として、資料が分かりやすく、伝わるようにすることが大切。
	A	○ スクールバスの危機管理についてはどうなっていますか。運行中に地震にあったとき等、石川県のようなこともあるので。
	校 長	○ バス会社にはマニュアルがあるので、バス会社のほうにシフトすることになります。
	A	○ 保護者に連絡する方法はあるのですか。
	教 頭	○ 一斉メールやスクールバス用の携帯電話等を使って、学校にもマニュアルがあるので、連絡できます。
	E	○ 所属の施設に21台の車がある。ドラレコをつけているので、位置確認はできる。
	教 頭	○ 委託のバス会社さんのバスナビが装着されているので、位置確認も可能です。
	D	○ 先日、小学校でも授業で危機管理のお話をした。小学校、中学校、町内会で危機管理の連携を考えたい。
	校 長	○ 能登半島地震の教訓を生かさなければならぬと考える。地域の協力が必要となる。旭岡町は津波の心配はないが、孤立することは想定できる。また、グラウンドは盛り土となっている。避難場所として、グラウンドは使っていない。
9 校長挨拶	A	○ 次年度も委員となりますので、よろしくお願いします。学校経営案は、文章もわかりやすい。また、学校評価では、教職員の提出が100%で素晴らしい。
	C	○ 言葉は簡単だが、実行は難しい。家庭からきちんと実行していれば、子どもは自分から実行できる。今の時代に合ったやり方で教育活動を実施してほしい。
	D	○ グランドデザインには、変わるものや変わらないもの、紙面には出ないものがある。
	E	○ 学校も企業もベースは、人が集まって何かをすること。学校のイメージを良いものにして、教職員が働きやすい職場にしてほしい。
10 閉会の言葉	校 長	○ 次年度の学校経営について、たくさんのヒントをいただきました。教職員へ求めるのは、方向性を共通にして、方向に合った取り組みをどんどんしてほしいと願っている。そのためにも、校長が目指す目的を、分かりやすく、理解しやすいよう伝えていきたいと考える。

